

職員の皆さんへ

ようやく梅雨が明け、灼熱の太陽の強い日差しが降り注ぐ夏がやってきました。それにしても先月は複数の台風襲来等が心配されましたが、特別な被害などがなかったことは本当に有り難く良かったと思います。

さて、8月1日には、市民待望の平戸市未来創造館が『Colas 平戸』という親しみやすい愛称を付けて頂いて、市民の皆様は勿論のこと県の内外からも高い期待が寄せられる中で意義深く完成し、見事に晴れわたった青空のもと訪れた多くのファンの方々に賑わいを見せました。

また記念講演をお引き受け頂いた本市地方創生アドバイザーの樋渡 啓祐さんには、最も得意とする鋭く軽妙で乗りのいい語り口で「未来の創生は平戸から！」という私どもがこれからますます求めてやまないピッタリのテーマによるご講演をいただき、多くの聴衆とともに官民協働のまちづくりをすすめる重要性を共感できたと思います。

そして当日夜の平戸港夏まつりも盛大に開催することができましたが、このイベントを皮切りに今月は大規模な花火大会が12日の大島村、15日の生月町、17日の田平町と連続して開催されます。お盆を挟んで多くの帰省客を迎え入れる「平戸藩の夏めぐり」を関係する市民の方々とともに盛り上げていかなければなりません。それと同時に、犯罪や事故などがおきかないよう細心の注意とともに市民の皆様への啓発なども抜かりなく実施し、楽しく笑顔溢れる夏の思い出づくりに励んでいただきたいと思います。

もう一つ市民待望の事業のスターとは、大容量高速回線である光ファイバー網が平戸中学校校区を先行してサービス開始となりました。これまで先送りにされてきた本事業も、通信事業者のご理解とご協力により思いがけなく迅速な対応ができたことは、想定以上の喜びとなりました。情報過疎地という汚名の中で、企業誘致もままならぬ状況であり、また市民の皆様にもご不便をおかけしてきましたが、今後は段階的に市内全域に高速通信網を広げることにより、様々な交流や情報発信による産業振興や生活利便性の向上に努力していきたいと思えます。

さて今月から市政懇談会を順次開催していきますが、5日の度島を皮切りに北部、田平、中野各地区において、地域の課題を受け止めながら、本市が進める人口減少対策など「平戸市もっと住みたくなるまち創出条例」に裏付けられた施策や公共施設マネジメント計画などについての理解を深めていただくことで、今後の地域コミュニティづくりの原動力となっていきたいと念願するところです。寄せられるであろうご要望やご提案にも真摯に耳を傾け、できる限り実現性をもって対応していきたいと思えます。

またお盆明けの 20 日には恒例の「平戸市子ども議会」が開催されます。毎回、若い世代ならではの鋭い切り口と発想豊かな提案が寄せられていますが、今回は昨年質問したことに対する回答への再質問ということです。将来の平戸市を担う次代の若者の気持ちをしっかりと受け止め、心をこめて答弁したいと思えますし、その中で実現可能性の高いものは積極的に採用してまいりたいと考えています。

質問に登壇される生徒はもちろん傍聴する生徒たちにとってもこの機会に無限の可能性を秘めた若い感覚で「開かれた行政」「身近な市政」として感じて頂き、行政との距離感を払拭して「僕らにも将来色んな形で行政に参加できるんだ」という認識を身に付けることが出来れば今回の子ども議会がより貴重な経験になるものと確信します。

さて今年は、かつて苛烈を極めた太平洋戦争終結、そして広島長崎の原爆投下から 70 年の節目の年に当たります。

ほどなく迎える 8 月 15 日の県民祈りの日には、市民がこぞって「不戦の誓い」を新たにして世界の恒久平和実現のための祈りを捧げましょう。

久しぶりにお盆で帰省されるご親戚やご友人には、最近の平戸市の元気な様子が伝わっているでしょうか？昨年度のふるさと納税日本一の快挙に加え、現在はそれを貴重な財源として幾つもの有益な事業に活用しています。このことをしっかりと市民の皆さんや帰省された皆様にお伝えいただくとともに、特に市外にお住まいの方からは、それぞれの立場で平戸市への期待やご提案などを広く見定め聞きとめていただきたいと思います。そのことが故郷を離れても平戸市のことを思い続けてくださる方々を呼び戻す力になることも期待できるからです。

いずれにしても、これらの思いを実現するには、何よりも健康第一です。

どうか夏バテなどにならないように気を付けられ、この暑い夏をご家族とともににお元気で有意義にお過ごしいただければと心から願っています。

来月一杯「平戸和牛フェア」も開催中です。栄養補給に心がけながら、一方でほどほどのお酒の量を楽しみながら控えめの暴飲暴食（?!）と熱中症の予防にも十分心がけてください。

職員皆様のご努力に期待します。

平成 27 年 8 月 3 日

平戸市長 黒田 成彦